

Global Technology Governance Summit 支援事業

大臣官房 第四次産業革命政策室
03-3501-1560

令和3年度概算要求額 4.7億円（新規）

事業の内容

事業目的・概要

- 世界では第四次産業革命が進行し、日本政府としても政策をデジタル時代にアップデートし、民間企業の国際的な飛躍を支援するとともに、日本が描く第四次産業革命の技術を活用した新たな社会像を提示することが求められています。他方、新型コロナウイルス感染症の影響により、全世界で人々の生活様式や働き方を含めたビジネスの在り方が大きく変容しています。こうした「新たな日常」に対応するためには、フィジカルからデジタルへと経済・社会の在り方を大きく移行する必要があります。
- Global Technology Governance Summit (GTGS) は、世界経済フォーラムが主催する第四次産業革命に焦点を当てたダボス会議級の会合であり、新型コロナウイルス感染症を受けた「新たな日常」で求められる非対面・非接触・リモートを進めるデジタル技術を中心に新たなテクノロジーの責任ある設計及び実装について官民連携を通じて実現する方策をマルチステークホルダーで議論することを主アジェンダに設定しています。
- 本事業は、2021年4月に日本で開催予定のGlobal Technology Governance Summit (GTGS) を支援すると共に、政府としても政策発信の場を設けることで、日本らしい価値観に基づき、第四次産業革命の未来について議論を進めることを支援します。

成果目標

- 日本が描く第四次産業革命の技術を活用した新たな社会像を世界に向けて発信することで、ウィズコロナ・ポストコロナでより一層求められる社会・経済のデジタル化に向けた国際議論のイニシアチブを確保することを目指します。

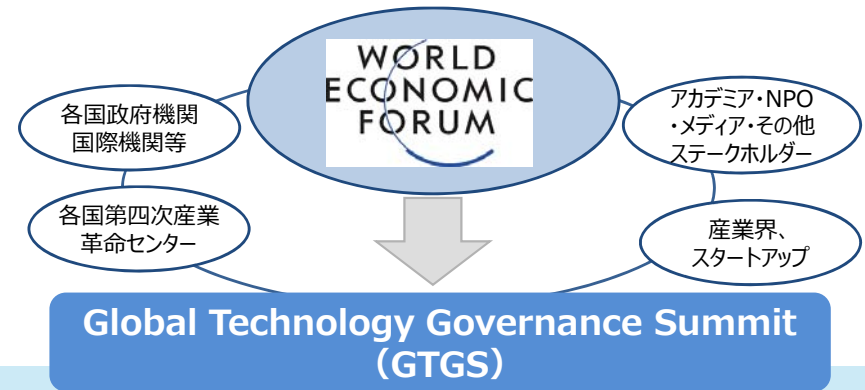
条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) Global Technology Governance Summit (GTGS)

- 政府・自治体、産業界、イノベーター、NPO・アカデミア・メディア等市民社会のリーダーが全世界から一堂に会し、第四次産業革命に関する新たなテクノロジーの責任あるデザイン及び実装を、官民連携を通じて実現する方策を議論するGTGS（2021年4月日本開催予定）を円滑に開催できるよう支援します。



(2) 目指す成果とインパクト

- 2021年4月日本開催予定のGTGSにおいて、世界経済フォーラムと連携し、社会・経済のデジタル化を日本が世界のイニシアチブをとって進められるよう、日本らしい価値観に基づき、世界に影響力を有するアジェンダセッティングを行います。
(例) - パンデミック対策時の個人情報の適切な取り扱いルールについて
- 信頼できるデータ流通 (Free Flow of Trusted Data) の促進
- デジタル時代における新たなガバナンスモデルの検討
- 会合の目指す成果
 - 新型コロナウイルス感染症に関連した新たなテクノロジーの責任ある設計及び実装についての国際議論の牽引
 - 特定の技術に関する政策枠組みやガバナンス・プロトコルに対する共同アクションの促進
 - 世界において実証・成功済の政策アプローチの拡大 等